

# 多様な人種

ベネズエラ

# 差別ない、国

石川駐日大使夫人が講演

室蘭・海星  
学院高校



ベネズエラについて紹介する石川氏

室蘭・海星学院高校(堺俊光校長、237人)は22日、駐日ベネズエラ大使夫人の石川コロンエリカ氏を招き「ベネズエラの国と音楽」と題する講演会を開き、生徒が同国の自然や社会情勢を学んだ。

石川氏は1979年、ベルギー人作曲家の父と日本人音楽家の母の間にベネズエラで誕生し10歳で来日。聖心女子大学で教育学を学んだ後、英国王立音楽院修士課程を修了した。

石川氏は映像を示しながら「マ

ラカイボ湖は1時間に280回の雷が落ちる。それが10、16時間続くこともあり、2年前にギネス世界記録に認定された」と紹介した。「国会には先住民のための議席が複数ある。多様な人種が混在するが差別はほとんどない」と強調。社会福祉政策の一環で始まった音楽教育プログラムの概要を示してから、父エリック・コロン氏が作曲した「被爆のマリアに捧げる賛歌」を披露した。同国の童謡を生徒とともに歌い、交流を深めていった。(池田勇人)